

企業景況調査報告書

(令和4年1～3月期)

< 目次 >

質問1 調査の概要・結果概要	1
質問2 直面している経営上の問題点	2
質問3 インボイス制度について	3
質問4 意見等自由記載欄	4
DI集計結果・分布	5
調査票様式	6

倉吉商工会議所

倉吉市明治町 1037-11

TEL 0858-22-2191

FAX 0858-22-2193

Email cci3103@kurayoshi-cci.or.jp

倉吉商工会議所企業景況調査報告書（2022年1～3月）

調査対象企業

倉吉市内の商工会議所会員企業 100社

（建設業21社、製造業19社、卸売業11社、小売業22社、サービス業21社、その他6社）

調査方法

各事業所宛にFAXにて調査票を送付し、FAXにて返信依頼。必要に応じて訪問回収。

調査時期

令和4年4月上旬～令和4年4月中旬

回収状況

90社（回収率90%） ※前回（10～12月）87社

（建設業20社、製造業18社、卸売業10社、小売業18社、サービス業19社、その他5社）

今期は大きく下降しており、来期もさらに下降する見通し

＜今期の状況＞（5ページ表参照）

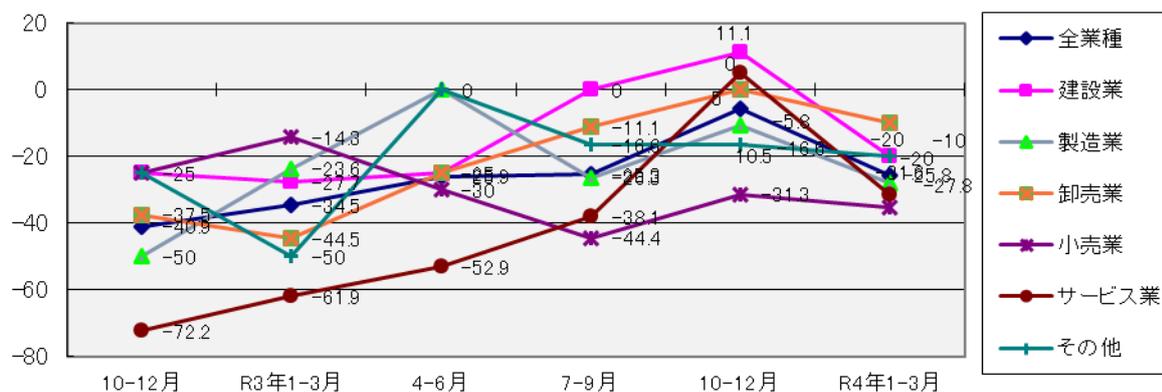
今期の全業種の業況DIは、前年同期比で前期の▲5.8から20.0ポイント下降し、▲25.8となった。業種別に見ると、それぞれ建設業は▲20.0（前期11.1）、製造業は▲27.8（前期▲10.5）、卸売業は▲10.0（前期0.0）、小売業は▲35.3（前期▲31.3）、サービス業は▲31.6（前期5.0）、その他の業種は▲20.0（前期▲16.6）とすべての業種で下降している。

＜来期の見通し＞（5ページ表参照）

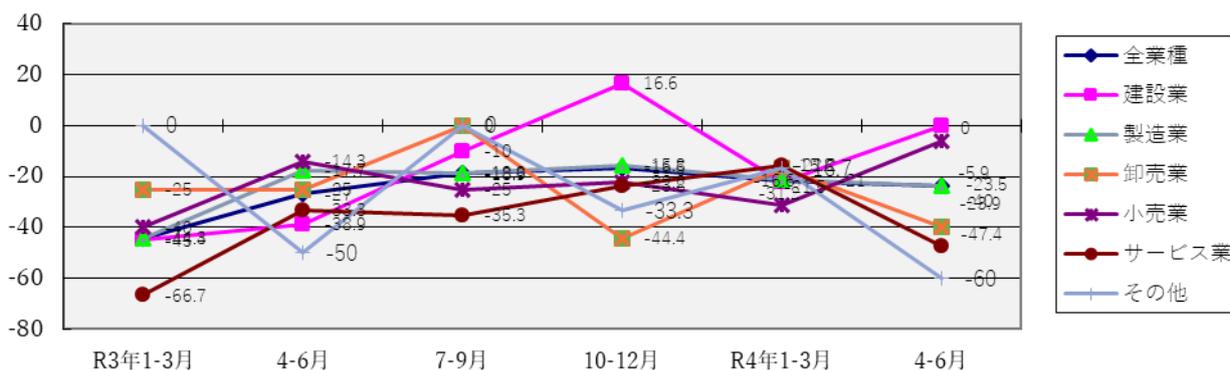
来期の見通し（2022年4～6月）では、全業種のDI値は前期の▲21.5から下降し、▲23.9となった。業種別に見ると製造業は▲23.5（前期▲21.0）、卸売業は▲40.0（前期▲16.6）、サービス業は▲47.4（前期▲15.8）、その他の業種は▲60.0（前期▲16.7）と4業種で下降する見通しとなった。一方、建設業は0.0（前期▲22.2）、小売業は▲5.9（前期▲31.2）と2業種で上昇する見通しとなった。全業種の今期の状況は大きく下降しており、来期も下降する見通しを示す結果となった。経営上における課題としては、「原材料・仕入価格上昇」が全業種で上位に挙げられた。また、小売業・サービス業では「消費・需要の停滞」が前回よりも上位に挙がる結果となった。

＜業況判断DIの推移＞ ※今期のDI値集計結果についてはP5をご参照下さい。

(1) 今期の状況 ＜業種別＞



(2) 来期の見通し＜業種別＞



質問2 直面している経営上の問題点（上位3点を回答）

01 競争激化 02 消費・需要の停滞 03 売上・受注減少 04 売上・受注単価低下
 05 原材料・仕入価格上昇 06 原材料・在庫不足 07 原材料・在庫過剰
 08 店舗・生産設備不足・老朽化 09 店舗・生産設備過剰 10 経費の増加 11 人手不足
 12 人手過剰 13 利益率低下 14 代金回収難 15 資金繰り難 16 新分野進出
 17 その他:具体的に()

〔上位項目〕

※（ ）内は件数

分類		1位	2位	3位
全業種	当期	原材料・仕入価格上昇 (50)	売上・受注減少 (40)	消費・需要の停滞 (34)
	前期	売上・受注減少 (42)	原材料・仕入価格上昇 (40)	人手不足 (36)
建設業	当期	原材料・仕入価格上昇 (15)	売上・受注減少 (10) 人手不足 (10)	利益率低下 (6)
	前期	原材料・仕入価格上昇 (13) 人手不足 (13)	売上・受注減少 (10)	原材料・在庫不足 (6)
製造業	当期	原材料・仕入価格上昇 (14)	売上・受注減少 (8)	店舗・生産設備不足・老朽化 (6)
	前期	原材料・仕入価格上昇 (11)	売上・受注減少 (10)	人手不足 (9)
卸売業	当期	競争激化 (6) 原材料・仕入価格上昇 (6)	消費・需要の停滞 (4) 売上・受注減少 (4)	利益率低下 (13)
	前期	原材料・仕入価格上昇 (4)	消費・需要の停滞 (3)	競争激化 (2) 売上・受注減少 (2) 経費の増加 (2) 人手不足 (2)
小売業	当期	消費・需要の停滞 (13)	売上・受注減少 (10)	原材料・仕入価格上昇 (6) 経費の増加 (6)
	前期	売上・受注減少 (8)	消費・需要の停滞 (7)	競争激化 (5)
サービス業	当期	消費・需要の停滞 (9)	原材料・仕入価格上昇 (8)	売上・受注減少 (7) 人手不足 (7)
	前期	売上・受注減少 (9)	消費・需要の停滞 (8) 原材料・仕入価格上昇 (8) 人手不足 (8)	競争激化 (5)
その他	当期	経費の増加 (4)	競争激化 (2) 利益率低下 (2) その他 (2)	消費・需要の停滞 (1) 売上・受注減少 (1) 原材料・仕入価格上昇 (1) 人手不足 (1)
	前期	経費の増加 (4)	売上・受注減少 (3)	競争激化 (2) 人手不足 (2)

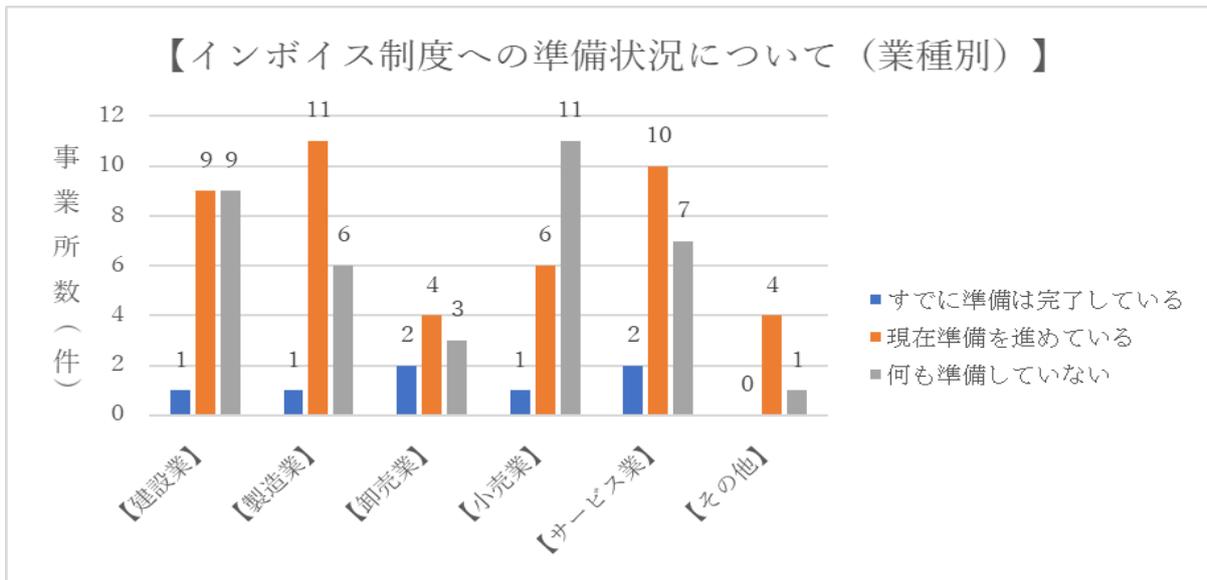
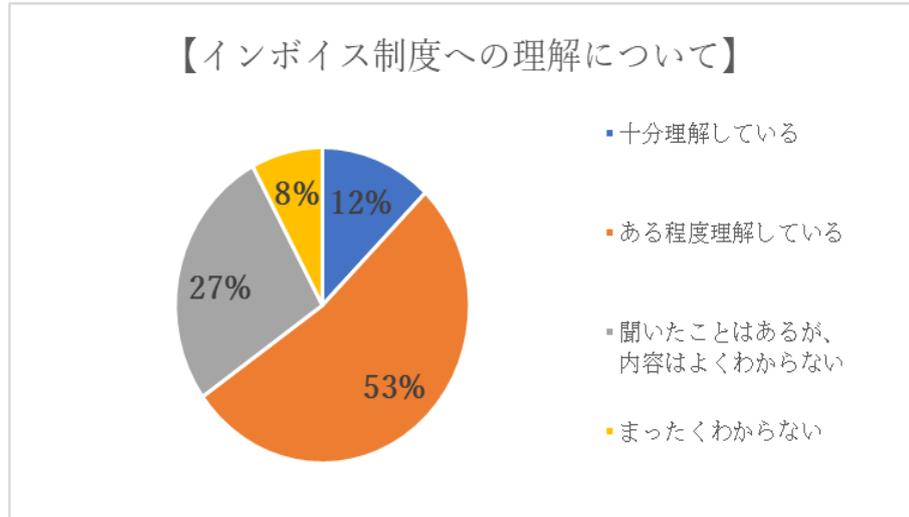
17 その他

- ・コロナの影響（商品の入荷遅れ、入塾の見合わせ、販促悪化）
- ・熟練技術者の不足
- ・人材教育

質問3 インボイス制度について

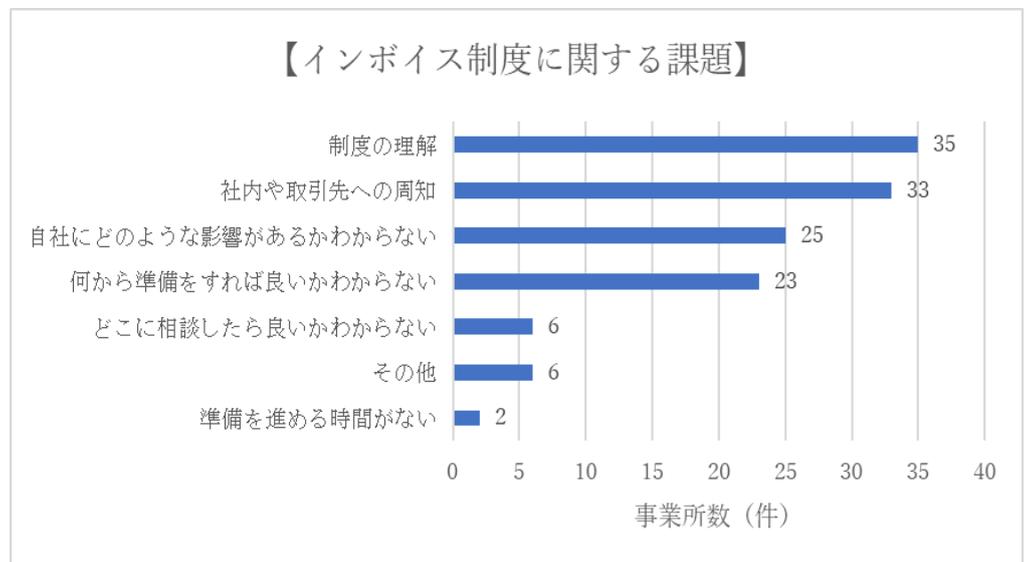
全体の約6割の事業者がインボイス制度の概要を理解している

インボイス制度への理解については、「ある程度理解している」がおおよそ半数と最も多く、次いで「聞いたことはあるが、内容はよくわからない」が約3割、「十分理解している」と「まったくわからない」が約1割を示す結果となった。「十分理解している」と「ある程度理解している」を合わせると、約6割の事業者がインボイス制度の概要を理解していることが窺える。一方、業種別の準備状況を見ると、「何も準備していない」との回答が多く見られ、インボイス制度への対応の課題が露呈する結果となった。特に、建設業、小売業においては、「何も準備していない」という回答が最も多く挙げられた。



インボイス制度に関する課題については、「制度の理解」が最も多く、次いで「社内や取引先への周知」「自社への影響」「準備への課題」に関する項目が多く挙げられた。

加えて、「これから準備を始める」、「今後対応予定」、「相談会に参加したい」という意見も挙げられ、インボイス制度への対応を計画的に進める傾向が見られた。



質問4 現在の景況感、経営上の問題点についての意見又、行政等への要望について

【建設業】

- ・売上が前年同期よりアップしたのは、前期では年度末完成物件が少なかった為で、今期は再度2~3月完成物件が重なった為で、従来とあまり変わっていない。但し、今期は4月以降の主たる受注物件がほとんどなく、かなり厳しい。更に追い打ちをかけるように材料費30%以上と大幅な値上げもあり、なかなか受注金額に反映させるのは難しい。不況感の増進がうかがえる。
- ・建築のいろいろな材料が値上がりして利益率が低下している。

【製造業】

- ・原材料の仕入価格の上昇に苦労しています。今年度、国、県、市より補助金をお預かりし、加工棟を建築予定です。精一杯頑張ります。

【卸売業】

- ・コロナによるお酒離れは深刻さを増すばかりです。地域の規模に見合わない数のドラッグストア乱立が地域経済に与える悪影響を危惧します。
- ・2022年1月以降のコロナ感染による第6波~第7波の影響は、消費者、得意先に重く広がり、当社も受注売上減少が続いています。
- ・コロナ対策と原油高対策
- ・円安が危なすぎる。

【小売業】

- ・コロナ禍と雪害で小売は大変苦戦しております。説に景気刺激策を鳥取県にもお願いします。イベントなどの回復を願っております。
- ・今現在1年中でも最も忙しい時期なので、仕事をこなすのが精いっぱいです。

【サービス業】

- ・コロナによる市場の減少、人口減少
- ・コロナが収束しないことには手の打ちようがない。質問の1はこの状況下で意味があるのか。
- ・with コロナについて、観光業の将来について

D I 集 計(前年同期比=2021年1~3月期、来期の見通し=2022年4~6月期)

【製造業・非製造業別】

	1. 売上高		2. 売上単価		3. 収益状況	
	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し
全業種	-22.7	-20.5	16.9	15.9	-26.6	-28.9
製造業	-16.7	-5.6	33.3	27.8	-27.7	-22.2
非製造業	-24.2	-24.3	12.7	12.8	-26.4	-30.6

	4. 資金繰り		5. 借入難度		6. 雇用人員	
	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し
全業種	-7.7	-5.6	1.1	-3.4	10.4	2.3
製造業	-16.7	-5.5	-5.5	-11.1	11.1	5.6
非製造業	-5.6	-5.5	2.8	-1.4	10.1	1.4

	7. 業況判断	
	前年同期比	来期の見通し
全業種	-25.8	-23.9
製造業	-27.8	-23.5
非製造業	-25.3	-23.9

【業種別】

	1. 売上高		2. 売上単価		3. 収益状況	
	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し
全業種	-22.7	-20.5	16.9	15.9	-26.6	-28.9
建設業	-10.5	-31.6	25.0	35.0	-5.0	-20.0
製造業	-16.7	-5.6	33.3	27.8	-27.7	-22.2
卸売業	11.1	-10.0	60.0	40.0	10.0	-40.0
小売業	-44.4	-11.7	0.0	-12.5	-50.0	-16.6
サービス業	-31.5	-31.6	-10.6	0.0	-47.4	-52.6
その他	-40.0	-40.0	0.0	0.0	-20.0	-20.0
非製造業	-24.2	-24.3	12.7	12.8	-26.4	-30.6

	4. 資金繰り		5. 借入難度		6. 雇用人員	
	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し
全業種	-7.7	-5.6	1.1	-3.4	10.4	2.3
建設業	5.0	0.0	10.0	5.0	15.8	15.8
製造業	-16.7	-5.5	-5.5	-11.1	11.1	5.6
卸売業	10.0	-30.0	0.0	-10.0	10.0	0.0
小売業	-11.1	5.6	-5.6	-5.6	12.5	-12.5
サービス業	-10.5	-5.2	0.0	-5.6	0.0	0.0
その他	-40.0	-20.0	20.0	20.0	20.0	0.0
非製造業	-5.6	-5.5	2.8	-1.4	10.1	1.4

	7. 業況判断	
	前年同期比	来期の見通し
全業種	-25.8	-23.9
建設業	-20.0	0.0
製造業	-27.8	-23.5
卸売業	-10.0	-40.0
小売業	-35.3	-5.9
サービス業	-31.6	-47.4
その他	-20.0	-60.0
非製造業	-25.3	-23.9

※DI値

売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表します。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示します。

したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味するものです。DI=(増加・好転などの回答割合)-(減少・悪化などの回答割合)

事業所名: _____ (お手数ですがご記入をお願いします。)

㊞

倉吉商工会議所企業景況調査票(2022年1~3月期)

調査元: 倉吉商工会議所 TEL:22-2191

FAX:22-2193

【質問1】前年同期と比較した今期(2022年1~3月)の状況と、今期と比較した来期(2022年4~6月)の見通しについて、最も近いものに○印をお付けください。

1) 売上高	(前年同期比)	1. 増加	2. 不変	3. 減少
	(来期の見通し)	1. 増加	2. 不変	3. 減少
2) 売上単価	(前年同期比)	1. 上昇	2. 不変	3. 低下
	(来期の見通し)	1. 上昇	2. 不変	3. 低下
3) 収益状況	(前年同期比)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
	(来期の見通し)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
4) 資金繰り	(前年同期比)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
	(来期の見通し)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
5) 借入難度	(前年同期比)	1. 容易	2. 不変	3. 困難
	(来期の見通し)	1. 容易	2. 不変	3. 困難
6) 雇用人員	現在の従業員数	人(うち正規雇用者 人)		
	(前年同期比)	1. 増加	2. 不変	3. 減少
7) 貴社の業況	(前年同期比)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
	(来期の見通し)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化

【質問2】今期直面している経営上の問題点について、重要度の高い順に該当する番号を回答欄へご記入ください。

- | | |
|------------------|-------------|
| 01 競争激化 | 10 経費の増加 |
| 02 消費・需要の停滞 | 11 人手不足 |
| 03 売上・受注減少 | 12 人手過剰 |
| 04 売上・受注単価低下 | 13 利益率低下 |
| 05 原材料・仕入価格上昇 | 14 代金回収難 |
| 06 原材料・在庫不足 | 15 資金繰り難 |
| 07 原材料・在庫過剰 | 16 新分野進出 |
| 08 店舗・生産設備不足・老朽化 | 17 その他:具体的に |
| 09 店舗・生産設備過剰 | () |

回答欄

1位 _____

2位 _____

3位 _____

【質問3】2023年10月1日からインボイス制度(適格請求書等保存方式)が導入されます。そこで、貴社のインボイス制度への対応状況について、以下の質問にご回答ください。

1. インボイス制度について理解していますか

- ① () 十分理解している / ② () ある程度理解している
③ () 聞いたことはあるが、内容はよくわからない / ④ () 全くわからない

2. インボイス制度への対応状況について

- ① () 既に準備は完了している / ② () 現在準備を進めている / ③ () 何も準備していない

3. 【2で②又は③と回答した方】インボイス制度準備に向けた課題について(※複数回答可)

- ① () 制度の理解 / ② () 社内や取引先への周知 / ③ () 準備を進める時間がない
④ () 自社にどのような影響があるかわからない / ⑤ () 何から準備をすればよいかわからない
⑥ () どこに相談したらよいかわからない / ⑦ () その他 [_____]

【質問4】現在の景況感、経営上の問題点についての意見又、行政等への要望についてご記入ください。

ご協力ありがとうございました。